

2004

新年号



418

広 報

かわち



KOHO
KAWACHI

迎春

本年も相変りませず
よろしくお願い致します

平成十六年 元旦

河内町議会議員一同
河内町役場職員一同



河内町長 野高 貴雄

新年明けましておめでとうございます。
輝かしい2004年の新春をご家族
お揃いでお迎えのことお慶び申し上げ
ます。

さて、昨年からは朝鮮そしてイラク
問題、国内では年金、イラクへの支援
等大きな問題が山積をしております。
そして、経済状況はいまだ不況から脱
出できず、住民生活は大変な時代を迎
えております。各地方自治体も非常な
財政危機であり、そして2005年3
月の合併期限内の市町村合併に向け各
市町村の協議が進んでまいりました。
河内町も合併検討調査を業者に委託を
し、住民意識調査をしまして、龍ヶ崎
市長、利根町長に対して合併の申し入

れをいたしました。また、市町村合併
推進懇話会を立ち上げ検討をいたして
まいりましたが、住民各位の意思を尊
重しこれら合併に向け一生懸命努力を
いたしているところであります。年内
には、住民からの発議による龍ヶ崎市、
利根町、河内町の1市2町の合併協議
会設置請求書の提出がありました。

昨年は、異常気象により米の不作で
米価が急騰し、一昨年まで続いた下落
傾向に歯止めがかかりました。この急
騰により第3セクター「(株)ふるさと
かわち」での米の集荷が若干減ってお
りますが、昨年9月大手食品メーカー
味の素(株)が行った「がんばるプロを
応援キャンペーン」の景品に全国の数
あるブランド米のなかから皇室献上米
「おかずのいらぬいかわちのお米」が
採用され、5キログラム5000袋が
全国の飲食店、ホテルに発送されまし
た。これにより、全国よりたくさん
引き合いがあります。河内ブランド米
も大変有名になってまいりました。河
内町にとつて大変うれしいことであり
ます。また、昨年9月から10月につ
けてJR川崎駅構内において町農産物の
PR事業を行ってまいりました。今年
で四回目ということで川崎市民から注
文が入るようになってきました。
生活関連につきましては、道路網の
整備であります。引き続き首都圏中
央連絡自動車道、第2栄橋の早期完成
を国に対し要望をしております。また、

県財政も厳しい折ですが、生板バイパ
ス、国道408号線長豊橋の交通渋滞
解消のため要望をいたしております。
公共下水道工事も生板、長竿地区を行っ
ております。快適な生活を送るために
も厳しい財政のなか推進をいたしてま
いります。新東京国際空港の騒音対策
につきましては、長竿地区周辺120
戸の民家防音工事に入っております。更
なる騒音対策に力を注いでまいります。

大変な少子高齢化時代を迎えており
ます。河内町も高齢者人口割合が年々
増加しております。また、昨年の出生
者数も激減をいたしております。より
良い教育を目指すには学校、保育所の
統廃合について検討をする時期がま
いりました。本年には、管理職による市
町村合併を視野に入れた行財政改革の
検討をしております。

昨年も9回目となる地域懇話会の実
施をいたしました。年々、要望、
意見等も少なくなつてまいりましたが、
より良い住民生活優先の新年度予算編
成をいたしてまいります。

本年も、「明るい・元気の出る・安
心して暮らせる町政」を目指し「太陽
と水と緑の町」河内町発展のため誠心
誠意努力をいたす覚悟であります。ど
うか皆さん方のご協力をお願いします。
皆さまとともに、良い年でありますよ
うご祈念申し上げます、新年のご挨拶とい
たします。

輝ける未来



河内町議会議長
秋山 文 男

新年明けましておめでとうございます。平成16年の年頭にあたり、町議会を代表いたしました。謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

町民の皆様には、ますますご清栄にて、よいお年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

近年の、長引く不況とデフレにより日本経済は極めて厳しい状況にあり、少子高齢化、失業対策、環境問題、年金保障等の課題が山積された年でありました。国際問題では、イラク戦争が勃発し、わが国においても今なお、イラクへの支援や自衛隊派遣等について国民が危惧しているところであります。また、一昨年の北朝鮮による日本人拉

致についても、解決の目処すらついていない状況であり、これは人間の尊厳を犯す問題であるので、今後もなお問題解決のため、よりよい対策を行っていた、だきたいと思えます。一方、本県では常総学園高校が夏の甲子園大会で全国優勝の快挙を成し遂げ、県民全体が喜びに沸くという明るい話題もありました。

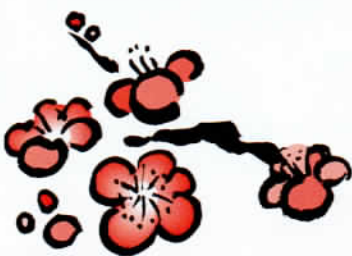
河内町では、少子高齢化はもとより、景気の面では、米価は冷夏による減収で上昇いたしました。米価の安定を図るものではありません。民間企業においても経営悪化に伴う失業者の増大等大変厳しい状況にあります。

また、特に、行財政改革、地方分権、市町村合併の推進は重要課題と考えます。町議会では、12月の町議会定例会において議員定数2名の削減を可決し、行財政改革の推進を図っていくところです。市町村合併については、合併に関する住民アンケートの結果を踏まえ、昨年8月に議会議員全員の合意のもと龍ヶ崎市議会議長、利根町議会議長に対し、市町村合併の申し入れ書を提出したところであり、今後も合併問題については議会議員一同、未来の住みよい町づくりのため鋭意努力してまいりたいと考えております。また、地方分権の推進による三位一体の改革については、昨年6月の町議会定例会において、国、政府に対し、あくまでも地方分権の理念の実現を基本に据えて推進

すべきものと考え、国から地方への税源移譲を基軸に国庫補助負担金を廃止、縮減し、地方交付税については、地方公共団体が標準的な行政水準を確保できるための財政保障は国の責務であるとの観点から、地方交付税制度を堅持する立場に立ち、三位一体の改革を実現するよう意見書を提出したところであります。

このような中、将来の河内町が「より豊かな町」になることを目指し多様化する住民ニーズに応えるため、より一層の対策を講じなければなりません。我々議員一同は、町民の代表として、町発展のため、議会と執行部が一体となつて、将来のまちづくりのため、町民の皆様のご期待に添うよう努力する所存であります。

最後になりますが、皆様のご健康、ご多幸をお祈り申し上げますとともに、本年も議会に対して相変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。新年のごあいさつといたします。



河内町民憲章

わたしたちは、河内町民として先人の偉業を誇りとし、かぎりない未来をみつめ真の豊かさと住みよいまち河内をつくるため、この憲章を定めます。

- 一 水と緑の自然を愛し、
心豊かなまちをつくりましょう。
- 一 文化とスポーツを愛し、
夢あるまちをつくりましょう。
- 一 仕事にはげみ、
ゆとりと潤いのあるまちをつくりましょう。
- 一 地域の平和ときまわりを守り、
明るいまちをつくりましょう。
- 一 共にささえあい、
希望に満ちたまちをつくりましょう。

2月1日(日) 河内町議会議員一般選挙

2月8日(日) 河内町農業委員会委員一般選挙

選挙当日に投票所に行けないと見込まれる方は、『期日前投票』をご利用ください。

期日前投票期間	議会議員一般選挙	農業委員会委員一般選挙
	1月28日(水)～1月31日(土)	2月4日(水)～2月7日(土)
投票時間	午前8時30分～午後8時	
投票場所	河内町中央公民館 (これまでの不在者投票場所の役場ロビーから変更になります。)	